



世界に希望を生み出そう

2023-2024年度

# 釧路ベイロータリークラブ会報

会長方針「広めようロータリーの輪」

2023-2024年度 第2回(通算第1192回)

プログラム『鶴見ガバナー公式訪問例会』【担当】三役

■日時:令和5年7月11日(火)18時30分～ ■例会場:ANA クラウン サラ 釧路

【会長】千葉 潔 【副会長】渡辺 雅樹 【幹事】横山 豊 【副幹事】後藤 義信

## ■ 点 鐘 千葉 潔 会長



・本日も緊張しております

## ■ ローターソング『我らの生業』 ソングリーダー 貝嶋 政治 君



## ■ 本日の来訪ロータリーご紹介



国際ロータリー-第2500地区

ガバナー

鶴見 誠一郎君

国際ロータリー-第2500地区

地区副幹事

館岡 久幸君

・国際ロータリー-第2500地区 第7分区

ガバナー補佐

佐渡 正幸君

ガバナー補佐幹事

篠原 恒也君、荒木 潤一君、阿部 壽朗君

■ 会長挨拶 千葉 潔 会長



皆様こんばんは、会長の千葉です。先週行いました、第7分区8クラブの表敬訪問を、横山幹事に同行して頂き、無事に終えました事をこの場をお借りしご報告致します。その節は佐渡ガバナー補佐様ありがとうございました。大変お疲れ様でした。改めまして、鶴見ガバナー様・地区副幹事の館岡様、遠方よりお越し頂き、感謝とお礼を申し上げます。ありがとうございます。本日もご来訪頂きました 鶴見ガバナーは49歳で2500地区のガバナーとなりました。当クラブで言いますと森会員の一つ下で 池田会員の一つ上であります。また、クラブの中にはガバナーを親しみを込めて、鶴見さん・鶴ちゃん、と呼んでいる方もおります。分区の垣根を越えてのお付き合いを頂き、誠にありがとうございます。鶴見ガバナーは地区スローガンとして「今こそ変わる勇気を！さあ一歩前へ」を提唱しております。これは会員増強・DEI・などロータリー活動にすべてにおいて言える事ではないでしょうか。なかなか会員一人では半歩も踏み出せない事であっても会員全員で行えば 1歩・1歩から5歩・10歩へと進み続ける

事が出来ると思います。釧路ベイロータリークラブとしても、会員増強の推進・例会時間の変更など時代の流れに沿った変革を行っております。鶴見ガバナーには、2500地区の未来のためにより良い方向へ導いて下さいます様、お願い申し上げます。釧路ベイロータリークラブは、全会員で力を合わせて応援致します。7月、第7分区から始まり9月まで公式訪問がございます。呑みの席も多いでしょうがお体には十分に気を付けて頂き、頑張ってくださいましたら幸いです。鶴見ガバナー、本日はよろしくお願い致します。

■ 幹事報告 横山 豊 幹事



先日の理事会で行事の日程等が変更になりましたので、ご報告いたします。

1. 7月25日の出港式の開始時間が、清水パストガバナーのお別れ会が18時より開催される為、19時開始に変更となりました。
  2. 8月1日の例会は親睦活動委員会と会員増強委員会のコラボで鶴ノ澤君、美馬君の歓迎会に変更となりました。
  3. 財団を知ろう例会は8月29日に変更となっております。
- プログラムの日程の再確認をさせていただきました。どうぞよろしくお願い致します。



■ 乾杯のご発声 葎本 正美<sup>パ</sup>ストガバナー



・例会を前に、鶴見がバナーとは大変ご縁の深い、葎本<sup>パ</sup>ストガバナーより乾杯のご発声を頂きました。

・本日の例会

「鶴見がバナー公式訪問例会」

担当:三役

【国際ロータリー第2500地区】

がバナー 鶴見 誠一郎君



皆さん、こんばんは。これから私よりゴードン R. マッキナリー会長の方針を少しわかりやすくお話をさせていただきます。今回ご用意させていただいたスライドは、釧路ベイロータリークラブ様用にご用意をさせていただきましたスライドですので、宜しくお願い致します。先ず初めに、紋別港ロータリークラブに所属している私としましては、田巻年度の地区大会におきまして貴クラブの多大なるお力添えをいただいたことに心より厚く御礼を申し上げます。本当にありがとうございました。私たちが紋別港ロータリークラブといたしましても、このご恩は一生忘れることはございません。また、私をガバナーに指名していただき、本日私をこの場に立たせていただいた葎本<sup>パ</sup>ストガバナー、本当にありがとうございます。本日は皆様に感謝という事で本年度ガバナーを務めさせていただく事、公式訪問例会の場を設けていただいた事に心より厚く御礼を申し上げます。本当にありがとうございます。そして諸先輩への感謝も忘れてはおりません。ロータリークラブを創立し、また発展をさせて下さいました諸先輩方、また今日までロータリークラブをお守りくださいました皆様にも厚く御礼を申し上げます。私にとって釧路ベイロータリークラブ様とは、会員の皆様が優しく、温かく、そしていつもご協力下さいます。田巻年度のご恩を合わせまして感謝、感謝、感謝でございます。葎本<sup>パ</sup>ストガバナー、漆崎<sup>パ</sup>ストガバナーには日頃より温かいご指導、本当にありがとうございます。本年度 RI 会長はゴードン R. マッキナリー氏でございます。スコットランド出身で職業分類は歯科医でございます。今年度のテーマは「CREATE HOPE in the WOPLD」、日本語に訳すと「世界に希

望を生み出そう」です。世界に渡る疲弊、例えば自然災害や新型コロナウイルス、そしてロシアのウクライナ侵攻等で、世界中が疲弊している、不幸に陥っている、そこから脱却する事が鍵である、と私は認識しております。そのテーマに基づいて私が国際協議会で考えたスローガンが「今こそ変わる勇気を！さあ、一歩前へ」です。このスローガンですが、決して今までが良くなかったという意味ではないことをご理解下さい。今を考えたときに、未来のために何かを変える必要があると言う事で、今こそ変わる勇気をというお示しをさせていただいております。今までのことを決して否定しているわけではないと言う事をご理解ください。活動の方針としては、行動する事に意味があるという事で決めさせていただいております。最初からダメだろう、無理だろうとは決めつけず、様々な事をプラス思考で考えていただき、時には発想を転換し、そして最後は自分を信じて行動をしていただきたい、一歩前へという事の意味合いでございます。さてクラブ協議会につきまして、本年度から本来公式訪問の中で行っているクラブ協議会を、ガバナー補佐を主導として前年度の内に完了させていただきたいというお話をさせていただきました。この件につきまして地区内から非常に反発が多く心が挫けそうになりましたが、最後は皆様にご理解をいただきました。実はこのクラブ協議会を前年度に前倒して行う、またその進行をガバナー補佐予定者が行うというのは、決して特別な事ではなく、私が勝手に変更したルールでもありません。実はスタンダードです。日本全34地区では、おおよそこの方式を採用しているのが現状です。従いまして、当地区も足並みを揃えたといった形にな

ります。私たちの地区は慣例で公式訪問時にクラブ協議会をやっていましたが、全国的に見ると実はそうでもなく、今年度に採用した方法が実はスタンダードだという事を皆さまの中でご理解いただきたいと思います。これにつきましては今年度で終わるのではなくて、次年度、次々年度のガバナー候補者の方にも賛同いただき、同じ方式で進めていただく予定になっております。またクラブ様によっては、ガバナー補佐になっていない方が会を主導するのは如何なものかという意見もあったようですが、時が来ればガバナー補佐になりますので、その部分については寛大なお気持ちで受け入れていただきたいと思っております。実は昨年11月11日期日の提出といたしまして、クラブ様の方にヒアリングシートを配布させていただき、回答をいただき、そこからピックアップさせていただきました。地域自慢といたしましては、食、自然、景色、観光、そしてスポーツと非常に多種多様な地域自慢を私の方にご回答いただきました。そして更なる発展を目指したロータリーのクラブ奉仕が出来ないかということも考えております。クラブの特徴、特性、長所、取り組みなど継続的に情報を発信し続けることが重要なのではないのでしょうか。地元が一番でございます。地域の地域を中心に少しずつ範囲を広げていただければ宜しいのかと思います。新聞や広告、SNSやフェイスブック、インスタグラムなども有効なのではないかと思っております。そしてクラブ自慢につきましては、何といたってもベイロータリークラブ様は会員同士の団結力、仲の良さは本当に大切な事だと思っております。クラブで注力していただいている事、こちらは本当に頭が下がります、ロータリー財団と米

山へのご支援、本当にありがとうございます。非常に高い水準で納めていただいております事を理解させていただいておりますし、把握をしております本当にありがとうございます。そこでですが、ポリオにつきましても目を向けていただきクラブの中で情報を共有していただければと思います。またロータリー財団が掲げている寄付目標額につきまして、年次基金寄付につきましては150ドル、ポリオプラスについては30ドルということで、ロータリー財団は設定をしておりますので、ご承知おきしていただければと思います。ポリオデーを10月24日に予定しておりますので、こちらの方のイベントに参加していただきたいと思っておりますが、現在このポリオデーの企画立案をローターアクトにお願いしようかと考えております。7月16日に帯広ローターアクトのメンバーとお会いする事となっておりますので、そこでお話をして協力をお願いしたいと思っております。また強制ではありませんが、ポリオのロゴマークの入った旗をオクトンで販売しておりますので、会員皆様の士気を高めるうえでもこのロゴマークの入った旗を掲示していただくのも良いのかなと思っておりますので、前向きにご検討いただければと思います。ベイロータリークラブで注目している項目ですが、青少年や若者を支援する事業、特に地区補助金を活用した事業を数年継続していただいております。その中で重要なのは、青少年や若者を支援していくには教育や福祉、保健、医療、雇用に関する秘策が必要であると思っております。ロータリーに例えると、ロータリー青少年交換、ライラセミナー等が青少年の育成の事業のプログラムであります。課題として、会員増強をうたわれて

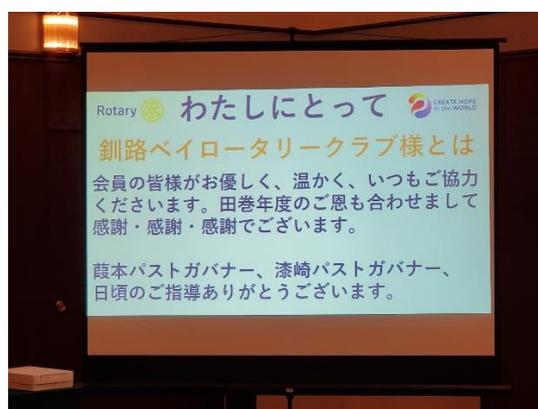
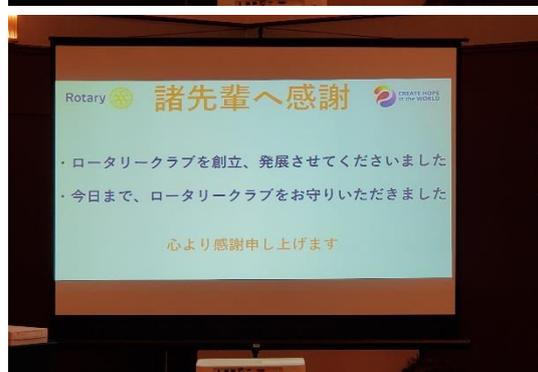
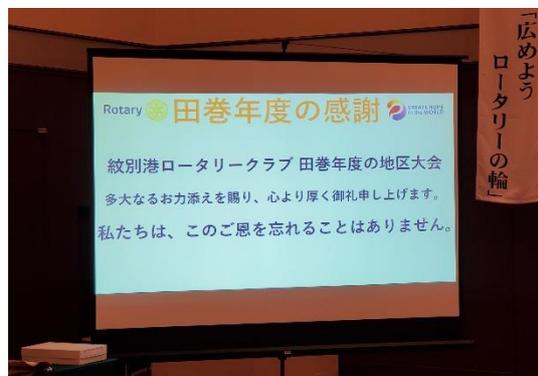
おりました。ここで会員増強について理想論をお示しております。会員増強に強いクラブと比較してみてください。地域性やクラブの歴史などの様々な事情はありますが、会員の増加しているクラブと自クラブが何処がどのように違うのかを一度考えてみてください。また迎え入れる環境、安心して入会出来るのだというイメージを外部に与える事も重要なのではないかと思います。そしてまた、入会後に新入会員のフォローが出来るかどうかと言うのも重要なポイントになると思います。メンタルヘルスの一つとして入会後に不安を感じさせないよう、暫くは継続したフォローが必要と考えます。DEIについても、ちょっとよくわからないとのお答えをいただいております。今私たちの地区にはDEI委員長として小谷ガバナーエレクトが就任しております。その部分については私と小谷委員長で共通の認識として少しわかりやすく表現したものがこちらでございます。多様性のDにつきましては、自分が理解し受け入れる範囲を広げてみてください。E、公平さ、同じものを複数の人に提供をするのではなくて、必要なものを必要としている人に、必要な分だけ与えるようにしては如何でしょうかという事です。I、開放性、大変表現に苦労致しますが、凄くわかりやすく表現いたしますと、仲間として受け入れる、思いやりと言えらと思います。このDEIをわかりやすく言うと、このように表現できるのではないのでしょうか。目配り、気配り、心配り、私はこの3つの言葉でDEIの説明が出来るかと考えております。また魅力あるクラブ造りですが、ベイロータリークラブ様は十分魅力的です。魅力的すぎます。私がこの場で何かをお話するというのは自分の中ではタブー

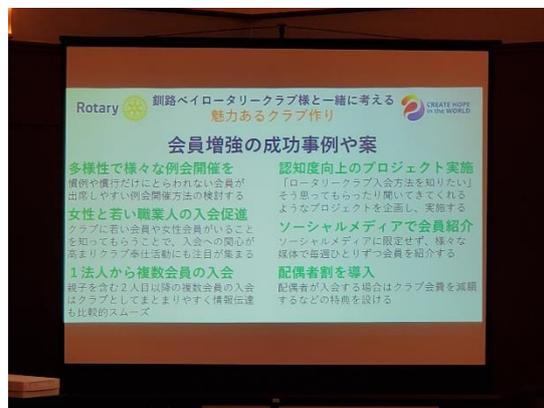
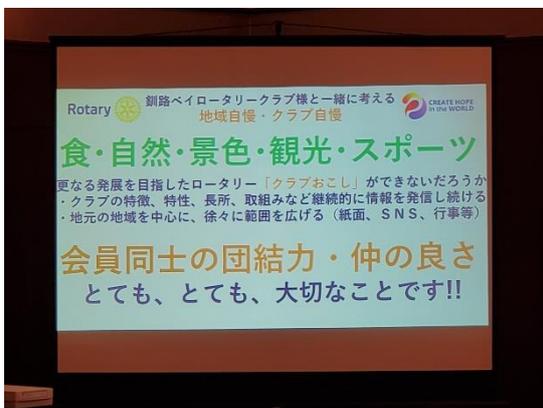
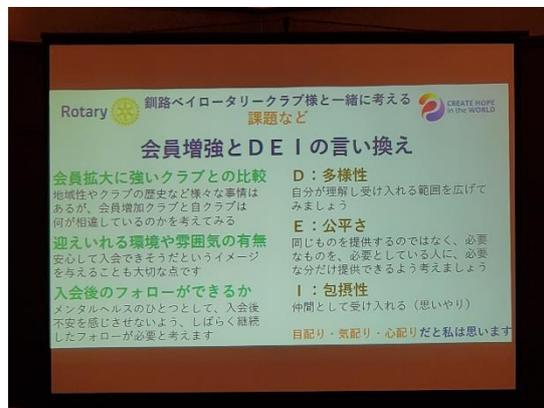
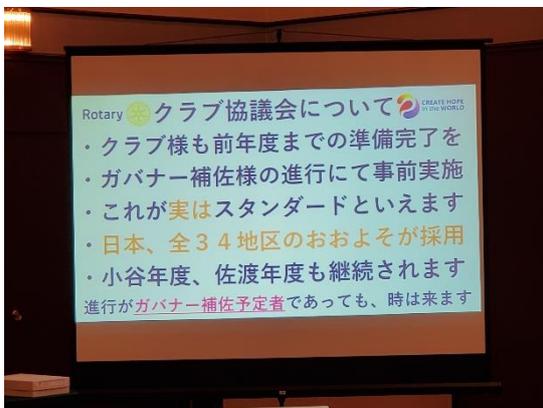
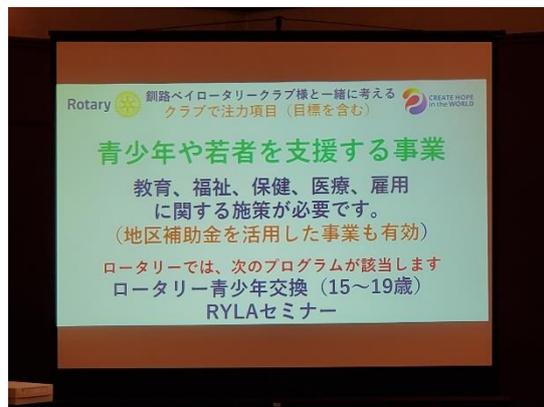
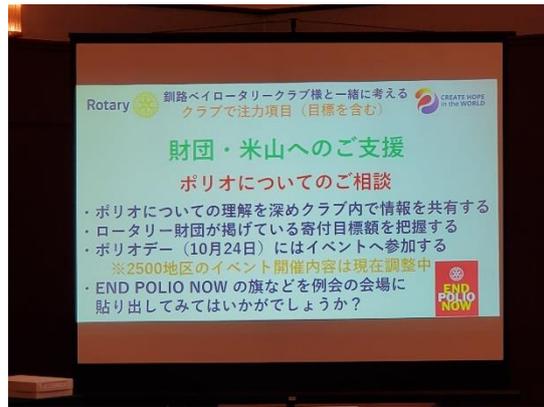
だと思いますが、ゴードン会長の代弁者としてはお伝えをしなければなりません。多様性で様々な例会の開催をしてみたいかがでしょうか。慣例や慣用だけにはとらわれたい、会員が出席しやすい例会の開催の方法を検討してみる、クラブの運営の柔軟性と言えます。また、女性と若い職業人の入会も促進、クラブに若い会員や女性がいると、そこを知っていただく事で入会へのお話が高なりクラブの奉仕活動に注目が集まる、すこし偏った発想かもしれませんが、ゴードン会長の話からするとこういう意味合いになります。また、一つの法人から複数の会員の入会と言うのも、例えばお父さんが元々ロータリアンでした。そしてJCを卒業した息子さんがそのままロータリークラブに入会していただくような流れ、また会社の部長さんが入会しました、そのようにうまくはいかないとは思いますが諦めずに一歩を踏み出してみてもと思う次第です。また、認知度向上のプロジェクトを実施してみたいかがでしょうか。何かしらのイベントや行事をやっているときに、興味を持っていただけるような事をやっていただいて、向こう側からロータリークラブとはどんなところ、入会に興味を持ってもらうようなプロジェクト等を計画してみたいかがでしょうか。あとは、ソーシャルメディアで会員の紹介をしてみる、肖像権等のハードルはありますが、様々な媒体で1週間でひとりずつの会員さんを紹介する。そしてまた配偶者を加入させるという方法もあるのではないのでしょうか。しかしながら、配偶者を加入していただく場合はクラブの会費を少し減額するなどの考慮をしていただく等、考慮する部分があるのかと思います。ただこの部分については私の理想を仰って

いるのではなくて、実際に成功した事例としてお話をしております。もちろん日本だけではなくて海外も含めてです。こういう風にやって下さいではなくて、検討してみたいたり、ヒントを得ていただいたりと思っております。会員増強のポイントについて、いくつかお話しさせていただきます。クラブの長所をすべてリスト化する、入会候補者のリストを管理する、クラブの強みを知る、会員増強をクラブの最優先事項にする、若い会員からフレッシュな意見を求める、地元のボランティアにアピールする、行く先々でロータリーについてのお話をする、クラブ会員の義務リストを作る、ゴールはないことを認識する、奉仕を強調する、入会式をお祝いする、粘り強く、精力的に、多様性を受け入れる、はじめの一歩を後押しする、そこがポイントと考えております。分区と地区の連携という事で、先ほどの意見交換会の中でも仰いましたが、定期的にクラブ様の状況というのを把握させていただきたいと思っておりますので、2~3か月ごとにヒアリングをさせていただいて、クラブの健康診断をさせていただきたいと思っております。もしそこで何かあった場合は、助言という処方箋を発行させていただく事を考えております。マイロータリーの登録状況をお知らせします。バイロータリークラブ様の登録率は高く、地区では28パーセントの登録しかありません。しかし、バイロータリークラブ様は76.19%と登録率は高いです。出来れば100%にさせていただきます様宜しくお願い致します。寄付に対する考え方ですが、よく耳にするのは寄付は志だから、任意でしょ、強制でされるものではないよね、ロータリー財団はお金集めの考え、でも私は違うと思えます。志だからこ

そロータリアンとして前向きにお考えいただきたい、もしかしたら寄付という言葉から抵抗があるのではないのでしょうか。その部分を支援という言葉にすると角が取れると思います。奉仕の理想に集いし友よというセリフがあります。直接的な奉仕が難しいのであれば、直接奉仕が出来る人に託してその活動を支援していただければと思います。皆様にご支援のお願いです。年次基金はおひとり150ドル、ポリオプラスはおひとり30ドル、日本円に換算するとひと月当たり2,000円の計算になります。1日あたりだと65円の計算になります。それで目標が達成できると思います。年内、上期の内に寄付ゼロを達成したいと思っております。皆様にお知らせです。ポール・ハリス・ソサエティ、そしてポリオ・プラス・ソサエティが新しく設けられています。ポール・ハリス・ソサエティは以前からありますが中々浸透していなくて、毎年1,000ドルのご支援を誓約いただく事で財団より認証を受けられます。ポリオ・プラス・ソサエティは最近出来ました。毎年100ドルのご支援を誓約いただく事で財団より認証を受けられます。また重要な部分として、今年度7月1日の理事会にて発表されましたが、研修という名称はラーニングという表現になりました。また、リーダーという名称はファシリテーターという名称に表現になるという通達がありました。次年度貴クラブにおいて組織図を作るときには、研修とリーダーという言葉は使わないようお願いいたします。そして最後です、10月8日の地区大会は紋別で行います。宿泊の部分ではご迷惑をおかけして大変申し訳ありません。しかし、このカニ不足のご時世になんと300kgのカニを調達することに成功いたしました。是非ご登

録いただきましてひとりでも多くの参加をいただけますよう宜しくお願いいたします。本日はありがとうございました。





Rotary **会員増強に関するポイント** CREATE HOPE IN THE WORLD

**クラブを元気に 盛り上げる**

- ・クラブの長所をすべてリストにする
- ・入会候補者のリストを管理する
- ・クラブの強みを知る
- ・会員増強をクラブの最優先事項にする
- ・若いロータリアンのフレッシュな意見を求める
- ・地元のボランティアにアピールする
- ・行く先々でロータリーについて話す
- ・クラブ会員の義務リストを作る
- ・ゴールはないことを認識する
- ・奉仕を強調する
- ・入会式をお祝いする
- ・粘り強く
- ・精力的に
- ・多様性を受け入れる
- ・はじめの一歩を後押しする

Rotary **皆様へご支援のお願い** CREATE HOPE IN THE WORLD

年次基金 おひとり 150ドル  
ポリオプラス おひとり 30ドル

毎月約2,000円、1日あたり約65円  
これで目標が達成できます!!

2023年12月末までにクラブとして  
「寄付ゼロ」をゼロにする目標をぜひ達成しましょう

Rotary **釧路ベイロータリークラブ様と一緒に考える 分区分と地区との連携** CREATE HOPE IN THE WORLD

**定期的にクラブ様の状況をお知らせ頂きます**

2～3ヶ月ごとにヒアリング  
クラブ様が最近または現在どのような活動をしておられるか、また、状況でいらっしゃるのかを確認させて頂きたいと思っておりますので、ぜひご協力をお願いします。

助言させて頂く場合も  
クラブ奉仕サポート委員会を今年度から設けております。ヒアリング結果によりまして助言させて頂く、または一緒に解決に取り組むことを検討したいと考えています。

Rotary **皆様へお知らせ** CREATE HOPE IN THE WORLD

ポール・ハリス・ソサエティ (PHS) ～毎年1,000ドルの支援をご誓約  
ポリオ・プラス・ソサエティ (PPS) ～毎年 100ドルの支援をご誓約  
ロータリー財団の認証に加盟されますので、ぜひご支援ください

「研修」という名称は、「ラーニング」へ  
「リーダー」という名称は、「ファシリテーター」へ  
変更となりますので、次年度からの組織表に導入ください

10月8日の地区大会（紋別市）は  
**カニを合計300kgご用意**  
ぜひご登録ください。お待ちしております!!

Rotary **釧路ベイロータリークラブ様と一緒に考える My Rotary の登録状況** CREATE HOPE IN THE WORLD

Club 2023 Total Members: 21

Member Status Breakdown: 100% (21)

後日、貴クラブ全会員様の My Rotary 登録状況を記載したリストをお届け致します

■ バナー交換

鶴見がバナーと千葉会長で、バナーの交換が行われました。

Rotary **ご寄付に対する私の考え** CREATE HOPE IN THE WORLD

よく耳にするお話

- ・寄付は志だから任意、強制されるものではない
- ・ロータリー財団は金集めのことばかり考えてる  
**私は、違うと思います**
- ・志だからこそロータリアンとして前向きに考える
- ・寄付という言葉だから抵抗がある。支援はどうか奉仕の理想に集いし友よ、直接奉仕が難しければ、直接奉仕できる者に託し、その活動費の支援をしよう!!



<公式訪問例会を前に…>

■16:00 より、会長幹事会



■17:10より、意見交換会

伊藤会員、葭本パスタガバナ、遠藤会員、森会員、漆崎パスタガバナの順で、忌憚のない意見交換がなされました。





・本日一日、長丁場に渡り大変お疲れ様でした！

釧路ベイロータリークラブ 出席委員会 出席プログラム委員会 後藤委員長

在籍会員数	21名	賜暇 / 免除	欠席 / メイクアップ	出席率
今週の出席率	19名	名 / 名	2名 / 名	91%
日修正出席率	名	名 / 名	名 / 名	%

会報・雑誌・IT委員長 森 圭一郎 : fujitokenkogyo@purple.plala.or.jp

クラブ事務所

副委員長 後藤 義信 : yoshinob510@outlook.com

釧路市幸町14丁目1-1ノースタウン2階 委

員 伊藤 広樹 : landito@peace.ocn.ne.jp

TEL : (0154) 23-6175 FAX : (0154)23-6213

委 員 植原 元晴